

北海道札幌中島公園

八田三平

宛



東亞同濟藥房

林之木
方名舖
一

十

ちと係の事件のあらは
にあつては、佐のしるし
かあつて、克ハニ、
秘このまを、
病中
口には、
之に、
思ひ、
兄の、
この、
ふ、
と申すのは、
（さ、
て、
と、
其、

ごふら、**禁**上よご 御書よ。

〜 区裁おはは 大概

其直りに行、しむごは其

お決を言けは 困、**佛光**

~~判と動りてあま~~

~~右~~ 右につ、**縮み**よ

もの **社**の大頭おの 事おはる

山 (は) 田力おも 軟、小生に 業 難

と思、たむか、し、**事**は、**生**

を 犠牲に 供、**寛典**

をえ十の言、あ、し、**下** 設せ

おま、ち、に、**世**の、**向**、**答**、**か**、**し**、**て**

馬、**庭**、**三**、**一**、**二**、**三**、**く**、**つ**、**て**

に、**入**、**ば**、**す**、**世**、**を**、**海**、**を**

の、**地**、**位**、**に**、**ち**、**ら**、**る**、**法**、**院**

す、**能**、**は**、**す**、**事**、**に**、**実**、**際**

に、**向**、**き**、**て**、**行**、**く**、**事**、**に**、**実**、**際**

地位にちるる法
す能はす、西の宮殿

禁じまじ物事

が訓告す、やるやにあ

リ山又論失す、小は其の身、山に
りやるや

大の事、採り下

るるや、表の司録は

三の事、能はるや

望は気もつ、あつし、

この事、成行に任す。

おまき、公

の公は、根に随う、古城

に、續く、法と、あつし、

上につ、い、い、心、所、下、感

計、す、橋、字、の、野、刀

別、ふ、り、白、靴、を、た、く

「振、り、勤、く、安、徳、に、出、す、母、の

神... 寸橋字の野刀

別子川白鞘のたぐ

振つて斯く安徳に出すや

にや目録に時節の文を

係へていづるやとていふ

々々々々又もくさし西行

るりりりりりりりりりり

アゲしーにも一寸あつらん

白木の名が長編のちあ

るるるるるるるるるる

十月十日 藤城

三つら一色

乃々内田に送るゝ上田を

一々一々一々一々一々一々

上田のストウリホ

ルムにせよとていふ